

2024年度 総合型選抜（11月募集）【課題型】

人間共生学部 コミュニケーション学科

下記の新聞記事を読み、設問に取り組んでください。

「コロナ長期化で「息切れ倒産」 ゼロゼロ融資で過剰債務」（日本経済新聞電子版 2022/9/5 より一部抜粋）

「長引く新型コロナウイルス禍に起因する企業倒産が広がっている。帝国データバンクによると、7月の倒産件数は2020年3月以降では初めて3カ月連続で前年同月を上回り、コロナ関連倒産も5～8月で計683件と前年比22%増えた。実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）などの支援を受けたものの、過剰債務で再建を断念する「息切れ倒産」が生じ始めた。

8月末までの判明分を集計したコロナ関連倒産で最も多いのが、飲食業。横浜中華街の老舗中華料理店「聘珍楼（へいちんろう）横浜本店」を経営する聘珍楼（横浜市中区）は横浜地裁から破産手続きの開始決定を受けた。（中略） 飲食店の苦境の背景には、休業や時短営業の協力金支給の終了後も客足がコロナ禍前の水準に戻っていないことがある。」

現在はようやくコロナ禍も落ち着いてきたとされていますが、集客について、コロナ禍以前のような活気や賑わいもまだ完全には戻ってきていない飲食店は多々あるようです。

このような状況のもと、どのような取り組みが求められるでしょうか。下記の課題に対して、高校生としてのあなたのアイデアを提示してください。

課題：

あなたが住んでる町または地域の飲食店等の現状を調査し、活気を取り戻すための活性化案を検討し提示してください。特に、どのような点に着目したのか、なぜそのように考えたのか、を明確にしてください。

【評価の視点】

プレゼンテーションおよび口頭試問では、(1)課題を正確に把握し、自分の考えを論理的に説明できているか、(2)十分な根拠が提示されているか、(3)質問に的確に回答できているか、を評価します。

【発表方法】 発表方法は下記の内容となります。

・事前にPowerPointで発表用の資料を作成してください。また、発表資料を自分用以外に2部印刷し持参してください。作成したPowerPointのデータをUSBメモリに入れて、試験当日に持参してください。PCを試験会場に準備しますので、そこで持参したPowerPointのデータをPCに読み込ませて発表してください。

・プレゼンテーションの時間は8分、その後の口頭試問と面接を12分とします。時間を厳守してください。